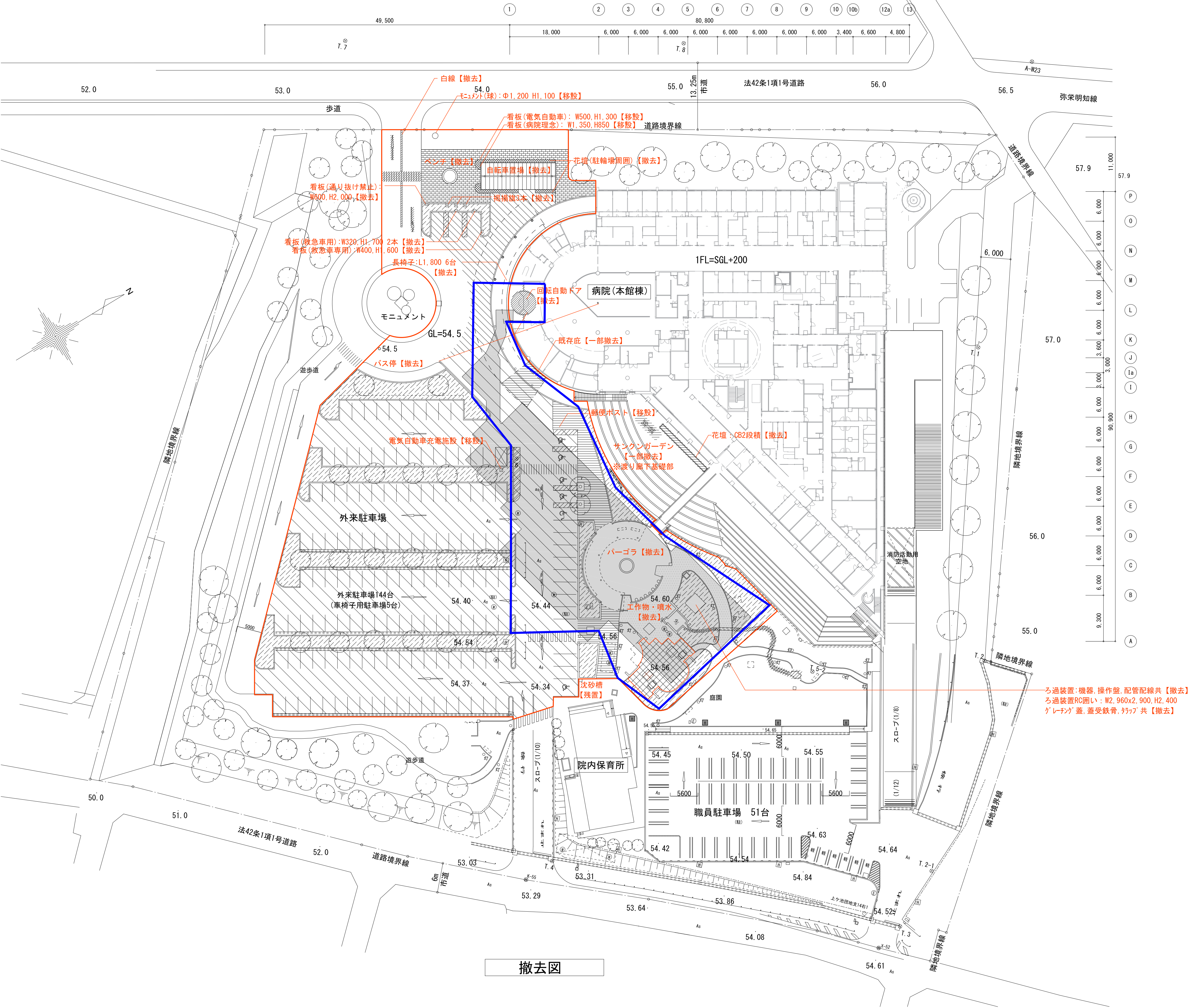




撤去図

凡例	配号	項目	仕様
		改修範囲を示す	
		解体撤去（基礎共）を示す	
		設備配管用撤去範囲を示す	
		計画建物を示す	
		現況レベルを示す	
外構			
	舗装A	アスファルト舗装【撤去】	表層：密粒度アスコン t=50 路盤：RC-40 t=200
	舗装C	アスファルト舗装【撤去】	表層：透水性アスコン t=50 路盤：RC-40 t=200
造園			
	AH-SA	自然色透水アスファルト舗装【撤去】	t30, 路盤t100, 洗い砂t50
	RH	リサイクルブロック舗装【撤去】	200x200x60内外
	TH-B	造園タイル舗装【撤去】	再資源化タイル□150
	GH	ゴムチップ舗装【撤去】	300x300x50以上
	IH	板石舗装【撤去】	300x600x80内外 花コウ岩（白系）
		植栽帯（花壇、緑系共）【撤去】	
※原則改修範囲内の地上工物は撤去（基礎共）とする。 既存工物は以降の「撤去 外構図」及び「撤去 造園図」を参照すること。			
【注意事項】 施設内は病院を運営しながらの工事となるため、来院者や職員等の安全の確保を徹底した上で工事を行うこと。			
＜事務手続き関係＞ 1) 工事着手前に工程計画及び安全計画、仮設計画を提出し、監督職員の承諾を受けること。また、病院への説明の際には同席すること。 2) 本工事に於いて諸官庁届、騒音・振動等に関する届出、及び所轄消防署への安全計画書・着工届・その他届出・手続きは請負業者の負担とし速やかに行うこと。			
＜安全管理関係＞ 3) 施工に伴う騒音・振動には十分留意し、近隣・病院環境に配慮すること。 4) 外部（工事範囲外）に対し標識看板等で注意を促し、常に保守点検を行うこと。 5) 工事車両の出入りの際には、一般通行入、来院者、職員等に対し危険のないよう注意すること。 大型車両の出入りの際には、誘導員を配置する等適切な人員配置を行うこと。 工事進入経路の舗装構成、マンホール、地下埋設物などを調査し、必要に応じて適切な養生を行い、工事において支障ないように配慮すること。 養生シート張り、その他必要に応じた危険防止設備を設けること。 8) 工事場所付近の施設内や通路等には必要に応じ専属の作業員にて清掃を行い、療養環境の確保に努めること。 9) 施工に伴う破損場所は工事請負業者の負担にて原形復旧のこと。 10) 工事用電力及び工事用仮設電力については、個別引込み又は発電機等を受注者にて用意すること。 11) 騒音規制法：建設作業騒音の規制（特定建設作業に伴って発生する騒音の規制）を遵守すること。			
＜病院業務関係＞ 12) 騒音・震動生じる工事については、病院側及び監督員と十分協議の上施工すること。 13) 工事の施工に際し、病院の業務上支障となる場合は、施工日時を限定する場合もありうる。 14) 工事範囲外の工事に伴う植栽の枝払い等は、病院と充分協議の上、最小限にとどめること。 15) 構内は全て禁煙なので周知徹底すること。			